

本基金の趣旨

平素は当山教化事業に格別のご高配を賜り、まことにありがとうございます。さて、たいへん僧越なことでございますが、このたび昨年、逝去しました故秋田豊子の名を冠した基金を開設いたしましたので、ここに謹んでご案内申し上げます。

近年、経済的困窮のため葬儀ができない、埋葬ができない、という「無縁骨」の問題が報道されています。特に政令都市において大阪市は全国一という深刻な状況であり、死者に対する尊厳や供養の質が問われています。

こういった問題は大連寺檀信徒様の中でも例外ではありません。

個別の事情を挙げることは控えますが、最近でも数件、「葬儀が出せない」「お布施ができない」などご相談を受けた事案があり、住職としても心を痛めてきました。

当山としては菩提寺の責任として、必ず檀信徒様のご葬儀は勤めさせていただきます。これまで各お家のご事情に応じてご対応に努めてきましたが、外の業者に依頼される場合、しきたりがわからず、また金額的にも不明なことが多く、不安を抱かれることも少なくありません。そういう場合にこそ、お寺を頼っていただきたいのですが、式場が外である限り、介入することはできません。

そこで、右記のように、経済的にお困りの檀信徒様に限り、「お寺で」「家族だけ」のお葬式を行い、当山がその費用を全額基金より拠出することといたしました（できる限り、事前のご相談をお願いします）。

お寺と檀家の関係は、一代限りのものではありません。これまでの縁とこれから縁を大切にいたしたく、僧越なことは十分承知しながら、基金の創設に至った次第です。

母は昭和6年生まれの中派です。戦後まもなく大蓮寺に嫁ぎ、檀信徒のみならずともに苦楽をともにしてきました。戦災で全焼したお寺の復興のため、多数のご尽力をいただいたご恩を常々口にしておりました。このたびの基金は、母に成り代わって檀信徒様へお返ししたい遺志の一つとしてご理解ください。

僧越なご提案であることは承知しておりますが、これも今の社会における新たな「ご縁むすび」とお心得いただき、ご理解くださいますようお願い申し上げます。

今後とも当山教化事業にご支援ご協力賜りますようお願い申し上げます。

南無阿弥陀仏

平成30年8月1日

浄土宗大蓮寺住職 秋田光彦

秋田豊子基金 内容

対象

経済的にお困りの檀信徒のご家庭
(檀信徒とは当山にお墓のあるお家のご家族様を指します)

お申し込み

可能な限り事前にご相談をください。住職がお話を承ります。

形態

最小限の家族葬を設けます。

以下についてあらかじめご承知ください。

- ・式場は当山本堂もしくは客殿・書院を使用します。
- ・葬儀式は当山僧侶が1名出勤します。
- ・供花・供物は当山用意のもの以外は受け付けません。
- ・参列は最大20名までを目安とします。
- ・お寺での飲食はご遠慮ください。
- ・お寺でのお泊まりもご遠慮ください。
(22時から翌日8時まで式場に入れません)

業者

当山指定の葬儀業者、阿波弥が担当します。

式の詳細は阿波弥からご説明します(阿波弥 電話 06-6531-5652)。

報告

基金の運営については、ご利用された方のお名前とともに毎年5月の檀信徒総代会にて報告します。それ以外、外部に発表されることはありません。

*なお、本基金の運用は3年間の期限付きとし、2021年3月における利用状況をみて、以後について判断します。



大蓮寺檀信徒様とご家族様

経済的にお困りの方に
ご葬儀を無償でお勤めします。



秋田豊子基金

事務局 大蓮寺

〒543-0076 大阪市天王寺区下寺町1-1-30

電話 06-6771-0739

FAX 06-6773-6643

Email info@daienji.com

Web http://www.daienji.com

大阪 大蓮寺



秋田豊子基金 開設のご案内



浄土宗 大蓮寺